

登戸小学校だより

4月号

ゆめ・かがやき



令和7年4月7日
千葉市立登戸小学校
千葉市中央区登戸2-11-1
在籍 391名

「無限の可能性をもつみなさん どんな自分になりたいですか」

柔らかな春の日差しをあびて、子供たちが育てているチューリップやビオラは、赤や黄、ピンク、紫の色鮮やかな花々を咲かせています。昨年度に引き続き、登戸小学校の校長を務めさせていただきます大矢郁乃です。「初心忘れるべからず」の気持ちで精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



【本校校庭の桜】

お子様のご入学、ご進級誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日7日の前期始業式では、新年度を迎え、新しい先生や新しい仲間との学校生活を楽しみにしている子供たちに、大きな期待を込めて、それぞれの学年でがんばってほしいことを話しました。2年生には、もう1年生ではないので、新1年生のお手本となるようないろんなことを優しく教えてあげること。3年生には、中学年になり、理科、社会、外国語の学習が増えるので、考えること、見つけることの楽しさをたくさん味わうこと。4年生には、小学校生活の振り返しを迎え、学級のこと学年のことなど視野を広げ、よりよい学校生活を仲間と力を合わせてつくること。5年生には、高学年の仲間入りをして、クラブや委員会活動が始まるので、学校全体に関わる仕事をとおして、行動力と判断力を身に付けること。6年生には、最高学年は自覚と責任が必要な学年であり、一人一人が学校のリーダーとしての活躍を期待していることを伝えました。

子供たちは、学年の始めにあたり、新しい学年で「こうなりたい」という目標や願いをもち、目をきらきらと輝かせていました。本校では、キャリア教育の取組に関連し、自分を見つめ、1年間の展望をもち、自分の



【卒業生からのメッセージ】

なりたい姿、身に付けたい行動や態度、高めたい力などを考えカードに書きます。子供たちの可能性は無限です。自分の夢、希望、目標を仲間と共有し、その実現や達成に向けて、互いに高め合い、磨き合うこと、互いをかけがえのない存在として、共によさを認め合うことを大切に取り組んでまいります。ぜひ、24日の学校教育方針説明会及び学級懇談会でご来校されたときに、子供たちの挑戦したい、がんばりたい、伸びたいという気持ちがあふれた一人一人の目標をご覧いただき、ご家庭で話題にしてください。

令和7年度の学校教育目標は、「心かがやき 夢ひらく たくましい子」の育成です。その具現化に向けて、全職員が一致団結して、子供たち一人一人に愛情を注ぎながら教育活動を推進してまいります。子供たちの健やかな成長のために、「チーム登戸小」として、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 大矢 郁乃



お知らせ・お願い

○生命(いのち)の安全教育月間について

千葉市は、子供たちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命(いのち)の安全月間」として、子供たちに生命の尊さやすばらしさ、自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であること等を伝えます。

みすぎでかくれるところは
じぶんだけの
だいじなところだからだよ



いろんなひとに
みせるところ
じゃないんだね！

くち・お前 もだいいだよ！



10

○学校における合理的配慮の提供について

平成28年4月1日から公立学校において、合理的配慮の提供が義務となっております。合理的配慮とは、子供に合った必要かつ適当な変更及び調整で、特定の場面において必要とされ、過度な負担を課さないものです。学校に合理的配慮の提供を求める場合には、学校(学級担任)に申し出てください。